

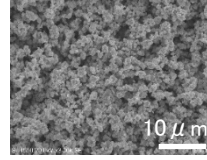
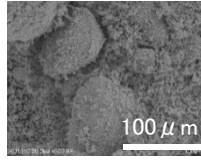
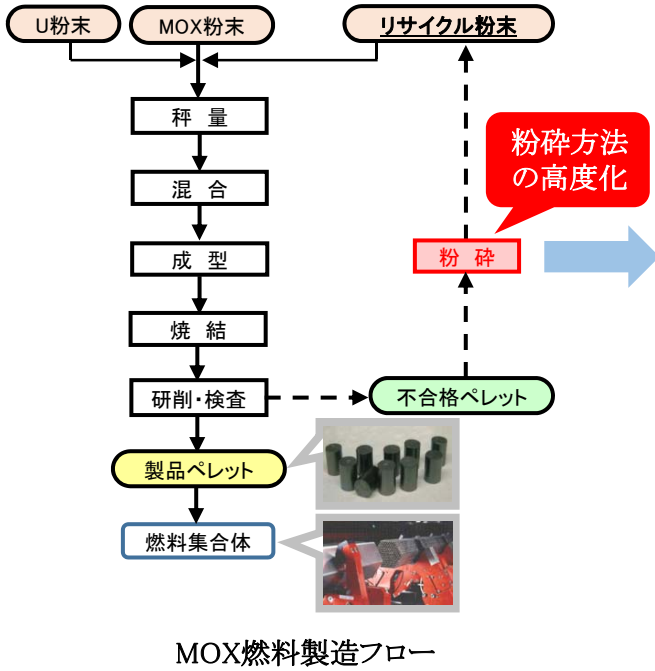
乾式回収粉の粒度調整技術開発

【目的】

- 燃料製造工程における不合格のMOX燃料ペレットについて、リサイクル粉末として再利用
- リサイクル粉末の粒度を約250 μm 以下の範囲で調整する技術の確立を目的とした研究開発

【概況】

- 衝突板式気流粉碎機による粒度調整技術開発を継続中
- 粉碎から焼結までの一連のプロセス成立性確認のため、模擬物質として酸化セリウムペレットを用いた粉碎及び焼結試験を実施予定

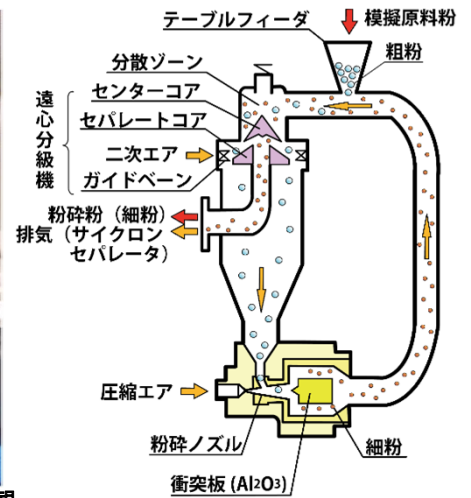


分級ゾーンクリアランス 1 mm 分級ゾーンクリアランス 3 mm

遠心分級機の
パラメータを調整
することにより、
粉碎粉の粒度
調整が可能



衝突板式気流粉碎機の外観



衝突板式気流粉碎機を用いた粒度調整技術開発



MOX燃料製造工程では、核燃料物質を取扱うため、製造設備全体をグローブボックスにより密閉しています。グローブボックスおよび設備機器を設計するにあたり、性能確認のための要素試験や耐震計算、遮へい計算等の評価を行うとともに、保守・メンテナンス性を考慮した設計を行っています。